

# さがみはら

広報

NO.1190  
毎月1日・15日発行  
2010 4 / 1  
平成22年  
SAGAMIHARA

発行 / 相模原市  
〒252-5277  
相模原市中央区中央2丁目11番15号  
ホームページ  
http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/  
編集 / 総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

## 市の人口・世帯



人口 712,635 (248減)  
男 360,267/女 352,368



世帯 298,981 (179減)  
3月1日現在 ( )は前月との増減



見晴らしがいい都市。  
—— サガミハラ

平成22年4月  
政令指定都市・相模原誕生

## お知らせ

### 政令指定都市移行記念式典を開催

移行を記念する式典のほか、青山学院大学ロイヤルサウンズジャズオーケストラや相模原音楽家連盟のバロックアンサンブル・オルタンシアによるコンサート、市紹介映像の上映などを行います。

日時 4月14日(水)午後2時～4時  
会場 グリーンホール相模大野 大ホール  
希望者は直接会場へ。席に限りがあるので、入場できないことがあります。

お問い合わせ 広域行政課 ☎042-769-8248

## LINE UP 今号の主な内容

- 2 さがみはらのあゆみ
- 3 「人や企業に選ばれる都市づくり」を進めます
- 4 区役所がオープンしました
- 5 シティセールスコピーが決定
- 6 子ども手当を支給します
- 7 災害から身を守るために
- 8 9 施策と予算のあらまし
- 10 必ず犬の登録と狂犬病予防注射を
- 11 スポーツで毎日を楽しく健康的に
- 16 市民桜まつり 交通規制 など

### 広報さがみはらに区版を設けます

広報さがみはらでは、毎月15日号の最終ページに区版を設け、お住まいの区の情報をお届けします。



# 70万市民の思いを乗せて 政令指定都市 相模原誕生

## 「市民主権」を第一に「選ばれる都市づくり」をめざして

相模原市長 加山俊夫



本日、相模原市は、政令指定都市移行という、新たな門出のときを迎えました。全国で19番目、戦後に誕生した市としては初めての政令指定都市となります。移行の実現に当たり、力強いご支援をいただきました多くの市民の皆さまに、心からお礼を申し上げますとともに、これまで、本市を築き上げてこられた先人に対しましても、改めて敬意を表したいと思います。

厳しい社会経済情勢の中、本市が自立した都市として持続的に発展していくためには、市民の皆さまが主役となってまちづくりを進める「市民主権」を第一に、先進的な施策を着実に展開し、多くの人や企業から「選ばれる都市づくり」を進めていくことが必要です。

そのため、事務権限の移譲や区制の効果をも十分に活かし、市民の皆さまが心豊かに安心して過ごせる「暮らし先進都市」の実現や、首都圏南西部における広域的な地域の拠点となる「内陸ハブ・シティ」としてのまちづくりを、より主体的に展開してまいります。特に近年、問題が深刻化している児童虐待や精神保健の分野につきましては、市が設置する「児童相談所」や「精神保健福祉センター」などで専門的な対応を行うとともに、より身近な区ごとで相談業務などを行ってまいります。

また、先進都市との交流を通じた都市ネットワークの拡大や、国への発言力の強化、知名度の向上など、移行による効果を広域的な課題への対応や先進的な取り組みなどにつなげ、政令指定都市として、その役割と責任を十分に果たしてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、引き続き、政令指定都市・相模原のさらなる発展に向け、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 魅力あふれる 相模原の創造に向けて



相模原市議会議長  
岸浪孝志

本日ここに、首都圏南西部における活力ある広域交流拠点都市として、「政令指定都市・相模原」が誕生いたしました。

これもひとえに、市民の皆さまのご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後は、区制施行の目的を最大限に活かし、従来にもましてきめ細やかなまちづくりを推進するとともに都市機能の集積や産業の活性化などにより総合力の高い、人や企業に選ばれる魅力あふれる相模原の創造に向けさらなる取り組みが求められます。

市議会といたしましても、これまで以上に政策立案機能や審査機能など議会活動の充実を図り、新たな一歩を踏み出す本市のさらなる発展に向けてなお一層の努力を積み重ねてまいります。

今後とも皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



輝く政令指定都市 相模原市へ  
豊かな市民生活と都市の発展を  
相模原市政令指定都市  
推進市民協議会会長  
河本洋次

政令指定都市相模原市が誕生したことを、心からお祝い申し上げます。

市民協議会ではこれまで、限りない発展の可能性と潜在能力を有する相模原市が政令指定都市へ移行するよう、市民総ぐるみで啓発活動等の取り組みを進めてまいりました。

政令指定都市は、多くの権限や財源により、主体的、自立的なまちづくりが行われるとともに、市のイメージアップやさらなる産業、文化の振興などが図られます。一方、区制導入により、緑区、中央区、南区では地域の特性を活かしながら、地域に根ざした市民主体のまちづくりが行われるとともに、行政サービスの充実などにもつながるものと、期待しているところであります。

都市機能と豊かな自然環境の中、これまでにもまして豊かな市民生活をはぐくみながら、新相模原市のますますの発展をご祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

# さがみはらのあゆみ

昭和29年の市制施行から55年、人口急増や基地問題など、多くの課題に取り組みながら、本市は着実な発展を続けてきました。  
 また、1市4町の合併により、都市としての機能と水源地の豊かな自然環境を併せ持った、人口70万を超える大都市となり、今日の政令指定都市移行へと歩みを進めてきました。

昭和	29年11月	相模原市制施行 人口8万374人		市役所玄関前で市制施行を祝う		大山工業団地。大規模工場が次々と建設された		市民会館
	30年7月	工場誘致条例制定(昭和36年3月廃止)						
	33年8月	首都圏整備法による市街地開発区域第1号に指定						
	35年6月	人口10万人突破						
	40年11月	市民会館完成						
	44年8月	市役所本庁舎完成						
	46年8月	人口30万人突破						
	49年4月	第1回市民桜まつり開催。19万人が来場						
	11月	キャンプ淵野辺が日本政府に全面返還		第1回市民桜まつり		キャンプ淵野辺返還式		
	53年7月	相模総合補給廠一部返還(2万4,420㎡)						
平成	55年12月	南清掃工場稼働						建設中の南清掃工場
	56年4月	米軍医療センターが日本政府に全面返還						
	60年10月	中国・無錫市と友好都市提携						
	62年8月	人口50万人突破						
	63年3月	JR横浜線古淵駅開業						
	2年3月	京王相模原線が全線開通						
	3年5月	カナダ・スカボロー市(現トロント市)と友好都市提携						
	4年10月	相模原麻溝公園・県立相模原公園で全国都市緑化かながわフェア(グリーンウェーブ・相模原 92)開催						
	10年9月	第53回国民体育大会(かながわ・ゆめ国体)開幕 夏季大会のメイン会場はさがみはらグリーンプール		古淵駅開業		京王線橋本駅開業		グリーンウェーブ・相模原 92の会場となった県立相模原公園
	12年4月	相模原市保健所を開設(保健所政令市へ移行) 市総合保健医療センター(ウェルネスさがみはら)オープン						
	5月	人口60万人突破						
	15年4月	政令指定都市に次ぐ事務権限を持つ「中核市」に移行						
	16年11月	市制施行50周年						
	18年3月	相模原市・津久井町・相模湖町合併 旧津久井町の友好都市カナダ・トレイル市との交流を継続		かながわ・ゆめ国体		ウェルネスさがみはらオープン		中核市移行
19年3月	相模原市・城山町・藤野町合併							
8月	相模原市政令指定都市推進市民協議会設立							
20年3月	相模原市政令指定都市ビジョン策定							
11月	県と事務移譲等に関する基本協定を締結							
12月	市議会で「政令指定都市の実現に関する意見書」を議決							
21年3月	県議会で「相模原市の政令指定都市の指定に関する意見書」を議決		市制施行50周年 記念式典		相模原市・城山町・藤野町合併記念式典		10月23日、政令指定都市移行が閣議決定	
10月	政令指定都市への移行について閣議決定・政令公布							
12月	区の名前、区域が決定							
22年3月	県知事と市長が事務引継書に調印							
4月	政令指定都市に移行							

## 祝 政令指定都市・相模原誕生 イベント

### 相模原フェスティバル2010 風と大地の饗宴

子ども凧揚げ大会、全国凧揚げ大会を開催します。会場では、市の観光物産品の販売やステージイベント、写真コンテストを行います。



日にち 4月24日(土)・25日(日)

時間 午前10時～午後4時

会場 新戸スポーツ広場

(相模川新磯地区河川敷)

相武台下駅前から無料シャトルバスあり。河川敷駐車場の利用は、安全管理協力金として500円が必要です。

お問い合わせ

コールセンター ☎042-770-7777

### NHK「BS日本のうた」公開収録

天童よしみさん、美川憲一さんなど、一流ゲスト歌手の熱唱で楽しむステージショーです。

日時 5月27日(木)午後6時40分～8時30分

会場 グリーンホール相模大野 大ホール

定員 1,600人程度(抽選)

申し込み 往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号、住所、氏名、電話番号、「返信用表面」に郵便番号、住所、氏名を書いて、4月23日(必着)までにグリーンホール相模大野「BS日本のうた」観覧係(〒252-0303 南区相模大野4-4-1 ☎042-749-2200)へ

当選の場合、2人まで入場できる整理券を送ります。応募に伴う個人情報は、抽選結果の送付のほか、受信料のお願いに使用することがあります。

### 高等学校硬式野球 記念試合

東海大学付属相模高校 対 花咲徳栄高校(埼玉県)

今年の選抜高等学校野球大会出場校が対戦します。

日にち 4月10日(土)

試合開始時間 午後1時

会場 相模原球場

希望者は直接会場へ

お問い合わせ



前日まで	スポーツ課 ☎042-769-9245	相模原球場 ☎042-753-6930
当日の開催有無	コールセンター ☎042-770-7777 (午前8時から)	

# 活力と魅力に満ちた「人や企業に選ばれる都市づくり」を進めます

政令指定都市は、県からの事務移譲や区制の施行により、広域的な都市整備や、さらに高度で専門的な行政サービスを、より主体的に行うことができます。

こうした、大都市の特例を活用することで、先進的な施策を着実に展開し、都市としての総合力を高めることにより、ぜひ、相模原市に住んでみたい、訪れてみたい、企業活動の拠点にしたい、と思われる「選ばれる都市づくり」を進めていきます。

## 県知事からのメッセージ



神奈川県知事  
松沢成文

政令指定都市・相模原の誕生、誠におめでとうございます。

相模原市は、にぎわいと活気にあふれる都市部と、豊かな森林や湖など自然環境に恵まれた水源地域の二つの個性、さらに戦後生まれの市としては初の政令指定都市という若さがあり、他の政令指定都市にはない特徴と限りない可能性を持っています。

また、リニア中央新幹線の駅誘致や小田急多摩線の延伸など、首都圏南西部の広域交流拠点都市として発展するための大きなポテンシャルを備えています。

市民の皆様には、相模原市が全国に誇れるような活力と魅力に満ちた都市になるよう、これまで以上に行政、議会と一体となって、相模原市の進める「選ばれる都市づくり」に取り組まれることを期待しています。

結びに、政令指定都市・相模原のさらなるご発展を祈念して、お祝いのごあいさつといたします。

## 「暮らし先進都市」をめざして



市民の皆さんの幸せな暮らしのためには、心豊かに安心して過ごせることが大切です。このため、本市の恵まれた自然環境や70万市民の活力を生かし、文化・教育、健康・福祉、防災・防犯、環境など暮らしに密着した分野の取り組みを重視し、豊かなライフスタイルを共に創り、発信できる「暮らし先進都市」をめざします。

政令指定都市は、県から保健・福祉や都市計画・土木、教育などの分野で、幅広い権限と専門性の高い事務が移譲されます。

例えば、保健・福祉の分野では、市児童相談所などの設置により、支援を必要とする人への迅速な対応や、専門的な相談などを市が直接実施できるようになるほか、区ごとに設置する窓口において、身近な相談や支援が可能になります。

子どもから高齢者まで市民一人ひとりが、心豊かに、いきいきと安心して暮らすことができる社会づくりを進めていきます。

## 新設する主な組織

### 市児童相談所の設置

児童虐待などの子どもとその家庭に関する相談のうち、専門的な相談や一時保護、施設入所措置などを必要とするケースへの対応を行います。

### 市障害者更生相談所の設置

身体・知的障害者に関する専門的な相談や療育手帳の判定などを行います。

### 市精神保健福祉センターの設置

精神保健と精神障害者に関する専門的な相談・支援などを行います。

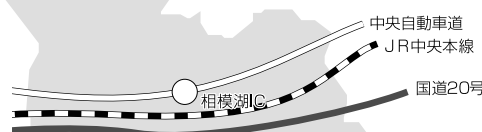
### 区ごとに、こども家庭相談課を設置

児童と家庭に関する相談や申請の受け付けなどの窓口を区ごとに設置し、市民の身近なところで相談・支援などを行います。

## 「内陸ハブ・シティ」をめざして

首都圏南西部における本市の広域拠点性をさらに高めるため、リニア中央新幹線の駅誘致、小田急多摩線の延伸、さがみ縦貫道路（圏央道）の整備など、広域交通ネットワークのさらなる強化や活力ある中心市街地づくり、新たな産業拠点の形成などを進め、「内陸ハブ・シティ」をめざします。

車輪の回転軸のように、広域的な地域の拠点となる都市のこと。



### 小田急多摩線の延伸

首都圏南西部の交通ネットワークの充実や利便性の高い公共交通網の形成を図るため、小田急多摩線の延伸の取り組みを進めています。

### リニア中央新幹線の駅誘致

JR東海が平成37年度に首都圏～中京圏での営業運転をめざしているリニア中央新幹線の駅の誘致を進めています。県の「北のゲート」として、広域交流拠点都市の形成に大きく寄与することが期待されます。

緑区  
約17.5万人  
253.8 km<sup>2</sup>

中央区  
約26.5万人  
36.8 km<sup>2</sup>

### さがみ縦貫道路（圏央道）

首都圏の一番外側に位置する環状道路である首都圏中央連絡自動車道の一部として整備が進んでいます。都市間の連携強化、産業の発展への効果が期待されます。

南区  
約27.3万人  
38.2 km<sup>2</sup>



提供：国土交通省横浜国道事務所

[各区の人口は、平成22年2月1日現在の概数]

# 区役所がオープンしました

区の個性や特徴を活かしたまちづくりや、市民の皆さんに身近な行政サービスの提供を行います。

組織名	主な業務
地域政策課	区の政策の立案、区民会議、地縁団体の認可、交通安全、防犯
総務課	市民相談、区の広報、防災、行政資料コーナー(中央区を除く)
区民課	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、外国人登録、国民健康保険、国民年金など各種届け出・申請の受け付け

緑区役所	中央区役所	南区役所
緑区橋本6-2-1 シティ・プラザはしもと内	中央区中央2-11-15 市役所本庁舎内	南区相模大野5-31-1 市南区合同庁舎内

## 住所の表示に区名が入ります

「相模原市」「区名」「町名・字名」「番地」などの順に表示します。

ポイント

「町名・字名」「番地」などは今までどおりです。地域自治区がなくなったことに伴い、その名称(城山町、津久井町、相模湖町、藤野町)は使用しなくなりました。「例 津久井総合事務所の場合」を参照郵便番号が変わりました。電話番号は今までどおりです。

### 例 津久井総合事務所の場合

3月まで 相模原市津久井町中野633番地  
↓  
4月から 相模原市緑区中野633番地

### 市役所の場合

3月まで 相模原市中央2丁目11番15号  
↓  
4月から 相模原市中央区中央2丁目11番15号

### 新磯まちづくりセンターの場合

3月まで 相模原市磯部916番地3  
↓  
4月から 相模原市南区磯部916番地3

## 区の区域一覧・郵便番号

(各区50音順)

区	町名・字名	郵便番号		町名・字名	郵便番号		町名・字名	郵便番号		
		旧	新		旧	新		旧	新	
緑区	相原	229-1101	252-0141	城山1~4丁目	220-0116	252-0116	原宿1~5丁目	220-0102	252-0102	
	相原1~6丁目	229-1101	252-0141	寸沢嵐(新戸)	229-0211	252-0188	原宿南1~3丁目	220-0103	252-0103	
	青根	220-0412	252-0162	寸沢嵐(その他)	229-0106	252-0176	東橋本1~4丁目	229-1104	252-0144	
	青野原	220-0411	252-0161	田名の一部 2	229-1124	252-0124	日連	229-0205	252-0185	
	青山	220-0206	252-0156	谷ヶ原1・2丁目	220-0113	252-0113	広田	220-0106	252-0106	
	太井	220-0202	252-0152	千木良	229-0104	252-0174	牧野	229-0206	252-0186	
	大島	229-1135	252-0135	鳥屋	220-0205	252-0155	又野	220-0208	252-0158	
	大山町	229-1106	252-0146	中沢	220-0117	252-0117	町屋1~4丁目	220-0101	252-0101	
	小倉	220-0115	252-0115	長竹	220-0204	252-0154	三井	220-0201	252-0151	
	小原	229-0103	252-0173	中野	220-0207	252-0157	三ヶ木	220-0209	252-0159	
	小淵	229-0204	252-0184	名倉	229-0207	252-0187	向原1~3丁目	220-0104	252-0104	
	上九沢	229-1136	252-0136	西橋本1~5丁目	229-1131	252-0131	元橋本町	229-1102	252-0142	
	川尻	220-0111	252-0111	二本松1~4丁目	229-1137	252-0137	吉野	229-0203	252-0183	
	久保沢1~3丁目	220-0105	252-0105	根小屋	220-0203	252-0153	与瀬	229-0101	252-0171	
	佐野川	229-0201	252-0181	橋本1~8丁目	229-1103	252-0143	与瀬本町	229-0102	252-0172	
	澤井	229-0202	252-0182	橋本台1~4丁目	229-1132	252-0132	若葉台1~7丁目	220-0112	252-0112	
	下九沢の一部 1	229-1134	252-0134	葉山島	220-0114	252-0114	若柳	229-0105	252-0175	
中央区	相生1~4丁目	229-0035	252-0235	水郷田名1~4丁目	229-1126	252-0246	星が丘1~4丁目	229-0038	252-0238	
	青葉1~3丁目	229-0024	252-0224	すすきの町	229-1113	252-0213	松が丘1・2丁目	229-0023	252-0223	
	大野台3丁目の一部 3	229-0011	252-0251	清新1~8丁目	229-1116	252-0216	緑が丘1・2丁目	229-0025	252-0225	
	小山	229-1105	252-0205	高根1~3丁目	229-0021	252-0221	南橋本1~4丁目	229-1133	252-0253	
	小山1~4丁目	229-1105	252-0205	田名の一部 5	229-1124	252-0244	宮下1~3丁目	229-1112	252-0212	
	鹿沼台1・2丁目	229-0033	252-0233	田名塩田1~4丁目	229-1125	252-0245	宮下本町1~3丁目	229-1111	252-0211	
	上溝	229-1123	252-0243	中央1~6丁目	229-0039	252-0239	弥栄1~3丁目	229-0029	252-0229	
	上溝1~7丁目	229-1123	252-0243	千代田1~7丁目	229-0037	252-0237	矢部1~4丁目	229-0032	252-0232	
	上矢部	229-0001	252-0201	並木1~4丁目	229-0028	252-0228	矢部新町	229-0007	252-0207	
	上矢部1~5丁目	229-0001	252-0201	東淵野辺1~5丁目	229-0003	252-0203	矢部新田	-	252-0208	
	共和1~4丁目	229-0034	252-0234	光が丘1~3丁目	229-0027	252-0227	陽光台1~7丁目	229-0026	252-0226	
	向陽町	229-1114	252-0214	氷川町	229-1115	252-0215	横山1~6丁目	229-1122	252-0242	
	小町通1・2丁目	229-1117	252-0217	富士見1~6丁目	229-0036	252-0236	横山台1・2丁目	229-1121	252-0241	
	相模原1~8丁目	229-0031	252-0231	淵野辺1~5丁目	229-0006	252-0206	由野台1~3丁目	229-0022	252-0222	
	下九沢の一部 4	229-1134	252-0254	淵野辺本町1~5丁目	229-0002	252-0202				
	南区	旭町	228-0804	252-0304	上鶴間本町1~9丁目	228-0818	252-0318	相武台団地1・2丁目	228-0823	252-0323
		麻溝台	228-0828	252-0328	北里1・2丁目	228-0829	252-0329	当麻	229-0016	252-0336
麻溝台1~8丁目		228-0828	252-0328	古淵1~6丁目	229-0004	252-0344	西大沼1~5丁目	229-0012	252-0332	
新磯野		228-0825	252-0325	栄町	228-0806	252-0306	東大沼1~4丁目	229-0013	252-0333	
新磯野1~5丁目		228-0825	252-0325	相模大野1~9丁目	228-0803	252-0303	東林間1~8丁目	228-0811	252-0311	
磯部		228-0827	252-0327	相模台1~7丁目	228-0821	252-0321	双葉1・2丁目	228-0816	252-0316	
鶴野森1~3丁目		228-0801	252-0301	相模台団地	228-0822	252-0322	文京1・2丁目	228-0807	252-0307	
大野台1・2丁目		229-0011	252-0331	桜台	228-0815	252-0315	松が枝町	228-0813	252-0313	
大野台3丁目の一部 6		229-0011	252-0331	下溝	229-0015	252-0335	御園1~5丁目	228-0817	252-0317	
大野台4~8丁目		229-0011	252-0331	新戸	228-0826	252-0326	南台1~6丁目	228-0814	252-0314	
上鶴間		228-0802	252-0302	相南1~4丁目	228-0812	252-0312	豊町	228-0805	252-0305	
上鶴間1~8丁目		228-0802	252-0302	相武台1~3丁目	228-0824	252-0324	若松1~6丁目	229-0014	252-0334	

- 下九沢のうち、緑区は、143番2~173番12、244番2~722番7、1171番~1177番、1230番1~3323番3です。
- 田名のうち、緑区は、2179番1~2213番24、2215番1~2217番10、2226番1、2226番5、2247番1~2274番7、2327番8、2327番12、2329番、2331番~2429番3、2430番3~2457番2、2520番1~2622番2、2630番1~2637番5です。(1、2の地番は、平成21年7月31日現在のものです。)
- 大野台3丁目のうち、中央区は、住居表示の1番~12番です。
- 下九沢のうち、中央区は、緑区の下九沢(1)以外の区域です。
- 田名のうち、中央区は、緑区の田名(2)以外の区域です。
- 大野台3丁目のうち、南区は中央区の大野台3丁目(3)以外の区域です。

# シティセールスコピーが決定！ 「潤水都市 さがみはら」

市のイメージを全国へ発信していく、シティセールスコピーの入賞作品が2,265点の応募の中から、次の作品に決定しました。

- 最優秀賞 「潤水都市 相模原」 角田保幸さん（磯部在住）
  - 優秀賞 「緑花都市 さがみはら」、「風の滴 相模原」、「憩いの大地 相模原」、「木もれびの街・相模原」ほか同音の作品2点
- 最優秀作品が市民の皆さんにより親しまれるよう、相模原はひらがなで、使用していきます。

お問い合わせ 経営監理課 ☎042-769-9240

## 「新・相模原市総合計画」がスタート

城山・津久井・相模湖・藤野町との合併や政令指定都市移行を踏まえた新しいまちづくりを進めるため、4月から、「新・相模原市総合計画」がスタートします。

同計画は、各行政資料コーナーと市ホームページで閲覧できます。また各行政資料コーナーで1冊950円で販売しています。

お問い合わせ 企画政策課 ☎042-769-8203

## NPO法人の認証申請などは市へ

4月から特定非営利活動法人（NPO法人）の設立認証などの事務手続きは、市で行います。

### 市が行う主な事務の内容

設立認証や定款変更認証の申請書の受理・認証、事業報告書の受理、役員・定款変更届出書の受理 など

### 政令指定都市移行に伴う定款の住所変更の手続き

区名の追加などが必要になる場合は、今後開催する総会で定款の変更を議決し、速やかに、定款変更届出書を各窓口へ提出してください。

登記については、法務局が修正しますので手続きの必要はありません。NPO法人の設立に必要な申請書類、役員の変更等届け出など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### NPO法人の事務手続きの窓口

主たる事務所の所在地	従たる事務所の所在地	事務手続きの窓口
市内	従たる事務所なし	市民協働推進課
	市内	
相模原市以外の県内の市町村	相模原市以外の県内の市町村	神奈川県
	市内	
市内	県外の市町村	内閣府

お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-9225

## 消費生活条例を施行

消費生活の安全と向上をめざし、同条例では、市・事業者の責務と消費者の役割等や不適正な取引行為を定めました。

事業者が、同条例に定められた「不適正な取引行為」を行っている疑いがある場合には、市が調査、指導、勧告することができ、事業者が勧告に従わない場合には、事業者名などを公表します。

同条例は市ホームページで閲覧できます。

お問い合わせ 生活安全課 ☎042-769-8229

### 消費生活に関する疑問やトラブル、多重債務に関する相談は

	日にち	電話番号
北消費生活センター	毎日	042-775-1770
相模原消費生活センター	月～金曜日	042-776-2511
南消費生活センター		042-749-2175

時間 午前9時～正午、午後1時～4時

## 水田農家の皆さんへ 戸別所得補償モデル対策

稲作農家の経営安定と、食料自給率の向上を図るための国の助成制度が始まります。

### 自給率向上事業

水田を有効活用し、麦・大豆・米粉用米・飼料用米などを生産・販売する場合、主食用米と同等の所得を確保できるよう助成

### 米のモデル事業

米の生産数量目標の配分を受け、それに従って作付けする主食用米の作付け面積に応じて、10%あたり1万5,000円を交付

申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 農政課 ☎042-769-9233

## 町田市との広域証明発行サービスを開始

本市と町田市の市民が、どちらの市の窓口に行っても住民票や戸籍などの証明書が受け取れます。

対象 本市か町田市に住所がある人

### サービスの概要

取得できる証明書	請求できる人	
住民票の写し（除票等は除く）	本人か同一住民票の人（除票者は除く）	
印鑑登録証明書 印鑑登録証が「さがみはらカード」を持参	本人か同一住民票の人	
本市か町田市に本籍がある人の戸籍全部・個人事項証明書（改製原戸籍、除籍謄抄本は除く）	本市か町田市に住民登録か外国人登録がある次のいずれかの人 本人か同一戸籍の人 戸籍の記載により現在、配偶者であることが確認できる外国人	
取り扱い窓口	相模原市	各区役所区民課
	町田市	町田市役所市民課、町田駅前連絡所 堺市民センター
時間	月～金曜日（祝日、年末年始を除く）午前8時30分～午後5時	
手数料	住民票・印鑑証明 = 1通300円、戸籍証明書 = 1通450円	

代理人・第三者からの請求、公用の請求はできません。

請求の際は、次のいずれかの本人確認書類が必要です。

- 運転免許証や住民基本台帳カードなど顔写真付きのもの 1点
- 健康保険証や年金手帳、年金証書などの顔写真のないもの 2点

お問い合わせ 中央区役所区民課 ☎042-769-8227

## 戸籍届書の夜間・早朝預かり

出生届や婚姻届などの戸籍届書は、平日や休日窓口のほか、夜間・早朝も次の窓口で預かります。

時間 午後5時～翌午前8時30分 原則、預かり日が受理日になります。

窓口	対応内容
緑区	城山・津久井・相模湖・藤野総合事務所の守衛室（シティ・プラザはしもと内の緑区役所では行いません）
中央区	市役所本館守衛室
南区	南区合同庁舎総合案内（入り口が閉まっている場合は、正面玄関右側のインターホンを押してください）

事前のお問い合わせ 緑区役所区民課 ☎042-775-8804  
 中央区役所区民課 ☎042-769-8337  
 南区役所区民課 ☎042-749-2132

## 市との協働にチャレンジ

地域課題や社会的課題の解決に向けて、市民と行政が協働して取り組む事業提案を募集します。

### 募集区分

市民提案型協働事業 市民の皆さんが自ら企画・立案した事業プラン  
 行政提案型協働事業 市民参加による津久井城跡の調査と活用プラン  
 提案者の要件 自らが主体的に事業に取り組む5人以上の団体で、組織の定款・会則等を定めていること など

申し込み 市民協働推進課、市民活動サポートセンター、各まちづくりセンター・公民館などにある提案書（市ホームページからダウンロード可）を4月30日（必着）までに市民協働推進課へ

詳しくは募集要領をご覧ください。

説明会 希望者は直接会場へ

日時 4月10日（土）午後1時30分～3時30分

会場 けやき会館 定員 80人（先着順）

お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-9225

## 募集 地域活性化事業交付金対象事業

地域住民の皆さんが地域の課題解決に向けて、地区ごとに自主的に取り組む事業に対し、交付します。

対象事業 本市のまちづくりを進めてきた22地区を単位に実施され、地区の活性化につながる事業

提案者の要件 5人以上の団体 交付金額 1地区300万円以内

事業の実施期間 平成23年3月31日まで

申し込み 各区役所地域政策課・まちづくりセンターにある申請書（各ホームページからダウンロード可）と必要書類を5月31日（必着）までに各区役所地域政策課・まちづくりセンターへ

対象地区や交付条件など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-8226

# 中学生以下の子どもを対象に 子ども手当を支給します



お問い合わせ  
こども青少年課  
☎042 - 769 - 8232

現在の児童手当に代わり、子ども手当が創設されました。

新たに申請が必要な人には、4月末に申請書を郵送します。現在、児童手当を受給していて、新中学2・3年生の子どもがいない人は、申請の必要がありません。詳しくは右の図をご覧ください。

**対象** 市内に住民登録か外国人登録があり、中学生以下の子ども（15歳に達する日以後の最初の3月31日まで）を養育している人。父と母がともに養育している場合は収入が多い人  
**支給額** 子ども1人＝月額1万3,000円

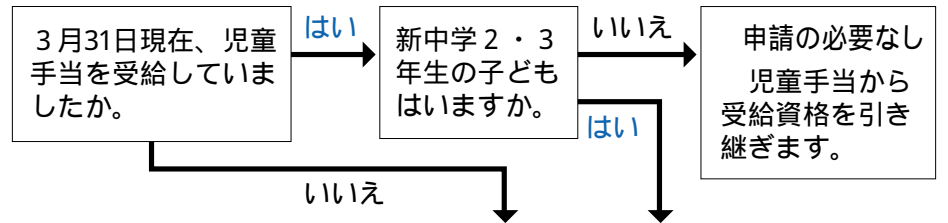
対象月	支給月	対象月	支給月
4月・5月分	6月	10月～平成23年1月分	23年2月
6月～9月分	10月	23年2月・3月分	23年6月

**経過措置** 右の図の の人が、9月30日（必着）までに申請した場合は、最大で4月分までさかのぼって支給します。10月以降に申請した場合は、申請した翌月分から支給します。

**寄付制度** 子ども手当を市に寄付できる制度を設ける予定です。詳細が決まり次第、本紙や市ホームページでお知らせします。

22年2月・3月分の児童手当は、6月に支給します。

**あなたは申請が必要？** 対象は、中学生以下の子どもを養育する人



**22年4月1日以降に  
出生・転入した人は**

出生・転入で、子ども手当の対象になる人は、窓口で申請してください。  
申請した翌月分から支給します。  
申請窓口 各区役所区民課・まちづくりセンター・出張所・こども家庭相談課・保健福祉課

**申請が必要**

4月末ごろに申請書を郵送します。郵送で申請してください。

申請書が届かない場合は、こども青少年課にお問い合わせください。また、申請書が市に届いているかを確認したい人は、切手を貼った返信用封筒を同封してください（申請が多数あるため、電話などでの確認はできません）。  
常勤の公務員は直接、勤務先へ申請してください（独立行政法人・国立大学法人の職員や公益法人等派遣法により派遣されている人は除く）。

## 審議会などの委員を募集

### 母子保健事業推進協議会委員

母子保健事業の円滑な推進について協議

任期 4月～平成24年3月（会議は年2回程度）

定員 2人（選考）

担当 健康企画課 ☎042 - 769 - 8345 ㊚042 - 750 - 3066

Eメール boshihoken@city.sagamihara.kanagawa.jp

### 森林ビジョン策定委員会委員

同ビジョンに盛り込む項目・内容の検討

任期 5月～23年3月31日（会議は年4回程度）

定員 3人（選考）

担当 津久井経済観光課 ☎042 - 780 - 1416 ㊚042 - 784 - 7474

Eメール tsukui-keizai@city.sagamihara.kanagawa.jp

### 男女共同参画審議会委員

男女共同参画についての調査や、基本計画に基づく施策の実施状況の審議

任期 6月～24年5月 会議は年4回程度（保育あり）

定員 3人（選考）

担当 男女共同参画課 ☎042 - 769 - 8205 ㊚042 - 753 - 9413

Eメール danjo@city.sagamihara.kanagawa.jp

**対象** 市内在住の20歳以上の人（本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く）

**申し込み** 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館（青根・藤野中央・沢井公民館を除く）にある応募用紙（市ホームページからダウンロード可）を直接か郵送、ファクス、Eメールで 4月15日 16日 21日（必着）までに各担当課（〒252 - 5277 中央区中央2 - 11 - 15、〒252 - 5172 緑区中野633）へ

## 夜間納税相談窓口のご利用を

日中に、市税（国民健康保険税を除く）の納税相談や納税ができない人のために、夜間納税相談窓口を開設します。また、電話での相談も受け付けます。

日時 4月13日（火）・19日（月）午後5時30分～7時

会場	相談・お問い合わせ
納税課（市役所第2別館2階）	☎042 - 769 - 8300
緑市税事務所（シティ・プラザはしもと内5階）	☎042 - 775 - 8808
南市税事務所（市南区合同庁舎3階）	☎042 - 749 - 2163

午後6時以降に来庁する場合は、市役所本館裏玄関の守衛室に申し出てください。

## 国民健康保険加入の40～74歳の人へ

### 特定健康診査（メタボ健診）を受けましょう

健診を受けて生活習慣病を予防しましょう。

受診期間 平成23年3月31日まで 受診場所 市内協力医療機関

健診内容 身体計測、血圧測定、肝機能・血中脂質・血糖・尿・腎機能検査など

健診費用 1,000円（70歳以上の人は無料。非課税世帯は申請により免除あり）

4月1日現在、国民健康保険に加入している人には、受診券を郵送します。

お問い合わせ 国民健康保険課 ☎042 - 769 - 8235

## 特定不妊治療費助成の 申請期限が変わります

1回の治療につき15万円まで、1年度あたり2回を限度に通算5年間助成しています。4月から申請期限が年度内から治療終了後60日以内に変更されます。

**対象** 体外受精・顕微授精を受けた夫婦（所得制限あり）

治療終了とは、受精卵を体内に戻したときか妊娠の有無が確認できたとき、医師の判断でやむを得ず治療を中断したときです。

治療終了後60日以内とは、治療終了日の翌日から60日目にあたる日までです。所得制限など詳しくは、お問い合わせいただくか市ホームページの「暮らしの情報」[健康・衛生・医療](#) [医療](#) をご覧ください。

**申し込み** 健康企画課、各保健センター・保健福祉課にある申請書と必要書類を、治療終了後60日以内に各担当課へ

お問い合わせ 健康企画課 ☎042 - 769 - 8345

## 募集 中小企業研究開発補助金のテーマ

新製品・新技術等の開発を支援します。

**対象** 市内で新製品・新技術等の研究開発をしている中小企業者

**補助金額** 研究開発費の2分の1以内（年間200万円上限）

**申し込み** 産業・雇用政策課にある申請書類（市ホームページからダウンロード可）を4月5日～20日に同課へ

### 説明会

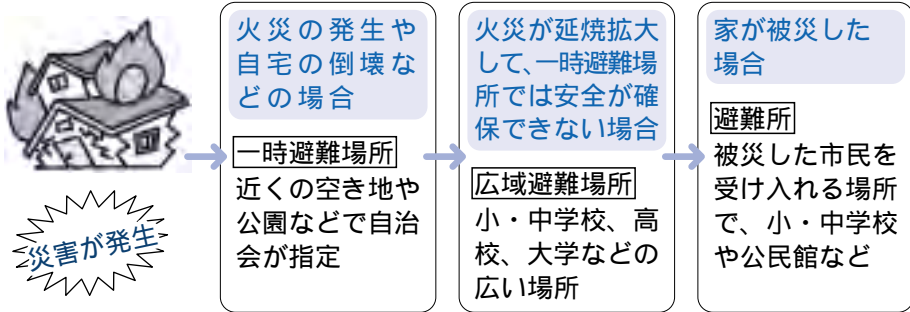
日時 4月5日（月）午前10時～11時

会場 市役所会議室棟 第1会議室

**申し込み** 電話かEメールで産業・雇用政策課（☎042 - 769 - 9253 Eメール in-pro10@city.sagamihara.kanagawa.jp）へ

# 災害から身を守るために 避難場所を事前にチェックしておきましょう

災害による家屋の倒壊や火災の延焼など、避難しなければならない状態のときにパニックに陥らないため、日ごろから、地域の一時避難場所の位置やどのような準備と行動が必要かを確認しておきましょう。



広域避難場所や避難所など詳しくは、危機管理室、各まちづくりセンター・出張所などにある防災ガイドブックか、市ホームページの「暮らしの情報」[暮らしの安全](#) [防災](#) をご覧ください。

次の箇所を新たに「広域避難場所」に指定

川尻小学校・相模丘中学校	県立城山高校・中沢中学校
津久井湖ゴルフ倶楽部	串川小学校・串川中学校
鳥屋小学校・鳥屋中学校	青野原グラウンド
青根中学校	北相中学校
内郷小学校・内郷グラウンド	藤野中学校
名倉グラウンド	

お問い合わせ 危機管理室 ☎042 - 769 - 8208

# 住宅用火災警報器の 設置促進ローラー作戦実施中

平成23年5月31日までに、すべての住宅で住宅用火災警報器を設置してもらうため、消防職員が市内の一戸建て住宅を訪問しています。尊い命と財産を守るため、早めに住宅用火災警報器を設置しましょう。

消防職員が訪問販売することや罰金を請求することはありません。また、消防署が特定の業者に販売を依頼することはありません。

お問い合わせ 予防課 ☎042 - 751 - 9133

# 住宅の吹き付けアスベストの 調査・除去補助金

対象 自ら居住する住宅のアスベスト含有調査と除去工事を行う人（共同住宅の場合は管理組合など）

期間 平成24年3月31日まで  
補助率 調査・工事費の2分の1  
事前に申請が必要です。  
中小企業者向けにアスベスト除去対策の資金融資制度もあります。詳しくは産業・雇用政策課（☎042 - 769 - 8237）へ

	限度額	
	1世帯	共同住宅の共用部分
含有調査	10万円	30万円
除去工事	30万円	300万円

お問い合わせ 環境保全課 ☎042 - 769 - 8241  
津久井環境課 ☎042 - 780 - 1404

# 地球にやさしいエコライフを応援

市では、環境に関するさまざまな助成制度を行っています。

## 自然エネルギー等利用設備の設置費用の助成

対象 自ら居住する住宅に、次の対象設備を設置する人

設備内容	補助金額
住宅用太陽光発電システム 太陽光のエネルギーを電気に変換して、住宅内で利用する設備	太陽電池出力1kWあたり5万円（県の補助1kWあたり2万円を含む上限16万円）
住宅用太陽熱利用システム 太陽熱を住宅の給湯や暖房に利用する設備	太陽熱温水器 = 2万円 ソーラーシステム = 4万円
小規模雨水利用設備 住宅の雨どいから雨水をためて、庭への散水などに利用する設備 0.5m <sup>3</sup> 未満の雨水貯留槽で、市が定める条件に適合するもの	本体価格の2分の1（上限3万円）

## 住宅用太陽光発電システム補助金の1期申請受付

日時 4月7日（水）午前8時30分から  
会場 衛生試験所  
補助予定金額に達した時点で終了します。

## 低公害自動車の普及促進

内容	奨励・割引金額	対象
電気自動車の購入奨励金	1台2万1,600円	市内に1年以上在住する人が市内で1年以上操業している事業者
低公害自動車（電気自動車、ハイブリッド自動車、天然ガス自動車）の市営駐車場の利用料金の割り引き	一律300円（利用料金が300円以上のときのみ）	市内在住が在勤の人、市内の事業者

事前に申請が必要です。申請方法など詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」[環境](#) [補助制度](#) をご覧になるか、お問い合わせください。

お問い合わせ 環境政策課 ☎042 - 769 - 8240

# あなたの家は大丈夫？

## 木造住宅・マンションの地震対策を支援

市では、昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅や分譲マンションの耐震化に向け、次のような支援を行っています。

木造住宅の窓口簡易耐震診断・分譲マンションの巡回相談（無料）  
設計・構造図などをもとに診断します（要予約）。

## 耐震化費用補助

内容	補助金額	
	木造住宅	分譲マンション
耐震診断	費用の5分の4以内（上限8万円）	費用の2分の1以内（上限一住戸につき3万円）
耐震改修計画書作成	費用の2分の1以内（上限3万円）	費用の3分の2以内（上限一住戸につき5万円）
耐震改修工事	費用の2分の1以内 上限80万円（平成22年度の時限措置）	詳しくはお問い合わせください。
高齢者世帯等割増	最大20万円を改修工事補助に加算	

木造住宅には耐震改修と合わせて行う、防火構造改修に対する補助や現場立ち会い費用の補助もあります。

申し込み 直接、4月12日～12月28日に建築指導課へ  
補助予定金額に達した時点で締め切ります。

耐震改修工事を行った場合、所得税の控除や固定資産税等の減額があります。利用の条件など詳しくは、事前にお問い合わせいただくか市ホームページの「暮らしの情報」[住まい・まちなみ](#) をご覧ください。

お問い合わせ 建築指導課 ☎042 - 769 - 8252

## 国や市をかたる悪質業者に 注意しましょう

国や市では、建物の耐震診断や耐震改修について電話や個別訪問による勧誘はしていません。不審に思ったときは、お問い合わせください。

## 木造住宅の耐震巡回相談

日にち 4月14日（水）  
時間 午後1時～4時  
会場 大野南公民館  
希望者は直接会場へ。建物の図面があれば当日持参してください。

お問い合わせ 建築指導課 ☎042 - 769 - 8252

# 看護師などをめざす人へ 修学資金を貸し付け

期間 貸付決定月～卒業月

対象 看護師等養成施設に在学し、卒業後市内の医療機関などで看護師等の仕事に就く人（選考）

月額 保健師、助産師、看護師の養成課程に在学している人 = 2万円  
准看護師の養成課程に在学している人 = 1万5,000円

卒業後引き続き3年間、市内の医療施設等で勤務した場合は、返済を全額免除します。

申し込み 通学先が市内の人は通学先へ。市外の人は、電話で4月14日までに地域医療課（☎042 - 769 - 9230）へ

# かながわ看護フェスティバル2010

1日まちの保健室として、健康相談や体脂肪・血管年齢測定などを行います。

日にち 5月8日（土）

時間 午前11時～午後4時30分

会場 クイーンズスクエア横浜（横浜市西区）

お問い合わせ

県看護協会 ☎045 - 263 - 2901



平成  
22年度

# 施策と予算のあらまし

## 一般会計歳入・歳出予算額 2,340億円

市の財政は、市税の大幅な減収と、福祉や医療など削減が困難な経費の増加により、引き続き厳しい運営状況です。本年度の予算は、福祉や医療などを優先に市民の暮らしの向上、政令指定都市にふさわしいサービスの充実、市を発展させる取り組みの推進などに重点を置いて編成しています。

本年度は、「新・相模原市総合計画」に掲げた都市像である「人・自然・産業が共生する 活力あるさがみはら」をめざし、『未来への扉を開く ともに始める新しいまちづくり』をテーマとして、限られた財源を最大限有効に活用し、施策に取り組んでいきます。

お問い合わせ 施策について 企画政策課 ☎042-769-8203  
財政について 財務課 ☎042-769-8216

### 重要な政策課題

- #### 政令指定都市への移行
- 区政によるまちづくりの推進 9,600万円
  - 区の魅力づくりの推進や、市民協働による地域活性化のための交付金の新設など 3億4,850万円
  - 区役所・まちづくりセンターの設置 12億6,291万円
  - (仮称)緑区合同庁舎の整備に向けた取り組み
  - 政令指定都市移行の記念事業、PR事業の開催 7,303万円
  - 移行記念式典の実施や、観光イベントの実施など
- #### 基地問題に対する取り組み
- 基地返還に向けた取り組みなど 1,576万円

### 重点施策

#### 1 次代をおろく子どもの健やかな育ちを支える

##### 子育て環境の充実

保育所の待機児童緊急対策の推進（民間保育所の整備など） 8億2,185万円

児童相談所の設置など専門的な相談・要保護児童支援の推進 15億2万円

放課後の子どもたちの安全な居場所づくりの推進（放課後子ども教室のモデル事業など） 5,208万円

##### 「生きる力」をおこす学校教育の推進

さがみ風っ子教師塾の運営 436万円

「さがみはら教育」の発展と充実に寄与する優秀な人材の確保・養成 1,475万円

「相模川自然の村野外体験教室」や「ふるさと自然体験教室」を活用した体験活動・学習の推進 1億8,251万円

校舎の大規模改造など学校の教育環境の整備 16億9,222万円

市立中学校の完全給食の実施（15校） 3億6,570万円



さがみ風っ子教師塾

#### 4 都市のにぎわいと活力を底上げする

##### 拠点性を高めるまちづくり

橋本6丁目24番地区優良建築物等整備事業、橋本駅北口地区と大山町地区との連携の確保 4,372万円

相模総合補給廠の一部返還・共同使用区域の活用に向けた方策の策定 1,000万円

相模大野駅西側地区市街地再開発事業の促進 50億3,368万円

小田急相模原駅北口B地区市街地再開発事業の促進 9億2,780万円

##### 新たな拠点づくりと産業の振興

新たな拠点づくりの促進（当麻地区と川尻大島界地区の土地区画整理事業の促進、麻溝台・新磯野地区整備事業の推進、金原地区等の新たな産業系土地利用に向けた検討） 2億6,065万円

産業集積促進方策「新・STEP50」の推進 17億4,122万円

優れた新技術を有する市内企業の販路拡大の支援 100万円

##### 広域的な交通網の形成

「総合都市交通計画」の策定に向けた取り組み、交通需要マネジメント（TDM）による渋滞緩和策の検討 2,213万円

#### 2 「安心」と「やさしさ」があふれる地域をつくる

##### 医療・福祉の充実

津久井・相模湖・藤野地区の市立診療所の運営 1,952万円

精神科救急医療体制の整備 1億480万円

新型インフルエンザ発生などへの対応に向けた備蓄医薬品と医療資機材の充実 1,475万円

介護支援ボランティア制度の導入 305万円

ひとり暮らし高齢者の見守り体制の充実など、新たな地域ケア体制の構築に向けた取り組み 731万円

介護にかかわる人材の定着・確保対策 500万円

特別養護老人ホームの整備促進 15億3,000万円

精神保健福祉センターの設置・運営 2,270万円

自立支援医療給付（精神通院医療）の認定・支給 8億1,238万円

障害者更生相談所の設置・運営 1,096万円

発達障害者への一貫した支援体制や発達障害者支援センターの整備に向けた取り組み 66万円

障害児放課後対策事業の実施、民間児童デイサービス事業の支援 1億6,145万円

救急業務の高度化に向けた職員の養成 854万円

消費生活センターの機能の充実、「(仮称)消費生活基本計画」の策定に向けた取り組み 827万円

##### 生活困窮者の自立に向けた就労支援など

5億3,191万円

##### 暮らしを支える都市機能の充実

日常生活を支える交通手段の確保（バス交通計画の策定、内郷地区における乗合タクシーの実証運行、新しい交通システムの導入に向けた検討） 2,144万円

相模原麻溝公園競技場バックスタンドの整備、銀河アリーナのアイススケート周年化や横山公園陸上競技場の再整備の検討 10億6,709万円

市営住宅の整備（並木団地・内郷住宅） 15億1,460万円

多様な文化活動や学習活動の場としての、城山地区への文化施設の整備 1億4,960万円

峰山霊園の整備（芝生墓所、合葬墓所など）、公募の実施 2億2,840万円

##### 市民協働のまちづくり

区民主体のまちづくりの推進（区民会議の運営、まちづくり会議の運営支援） 1億3,669万円

「(仮称)市民協働推進条例」の制定に向けた取り組みや協働事業提案制度の推進 2,274万円

NPO設立等の認証事務や各種届け出の受理、指導監督など 42万円

大学、NPO、企業などさまざまな主体による多様な活動の交流拠点「(仮称)市民・大学交流センター」の整備に向けた取り組み 1,344万円

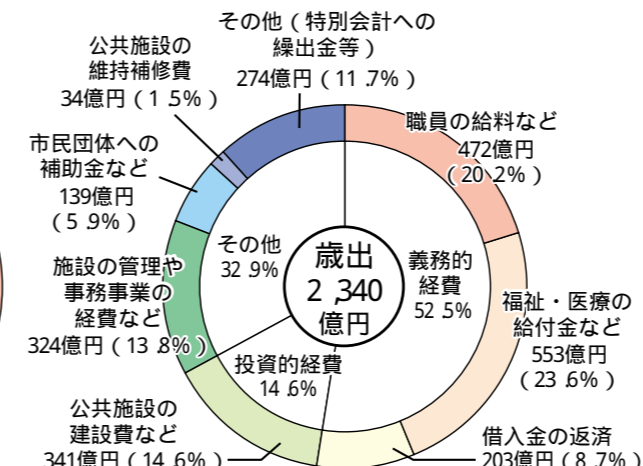
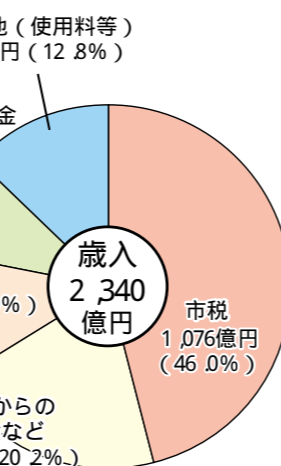
##### 地域の特徴を生かしたまちづくり

観光振興計画の地域別計画の策定に向けた取り組み 40万円

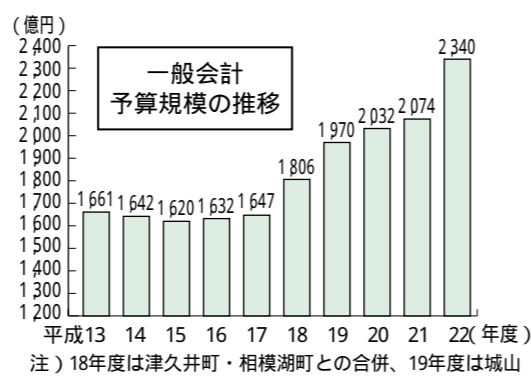
商店街と地域の連携による地域課題の解決、商店街の振興につながる事業の支援 290万円

農業の振興と地産地消の推進に向けた、大型農産物直売所の開設の促進 50万円

景観条例の施行に伴う、自然やまちなみなど相模原らしい魅力ある景観の形成 564万円



### 平成22年度の一般会計の対前年度伸び率は、12.8%増



市の財政は、市税の大幅な減収と、福祉や医療など削減が困難な経費の増加により、引き続き厳しい運営状況です。本年度の予算は、福祉や医療などを優先に市民の暮らしの向上、政令指定都市にふさわしいサービスの充実、市を発展させる取り組みの推進などに重点を置いて編成しています。

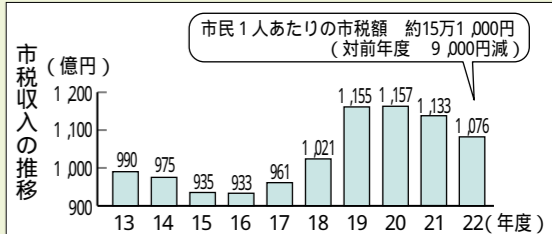
お問い合わせ 施策について 企画政策課 ☎042-769-8203  
財政について 財務課 ☎042-769-8216

### 財政状況の推移

#### 個人・法人市民税を中心に 市税収入が大幅に減少

市の財源の中で根幹をなす市税収入は、個人・法人市民税の大幅な減収見込みなどにより、前年度に比べ57億円減5.0%減の1,076億円となっています。

グラフは20年度までが決算額、21・22年度が当初予算額  
18年度は津久井町・相模湖町との合併、19年度は城山町・藤野町との合併により増加

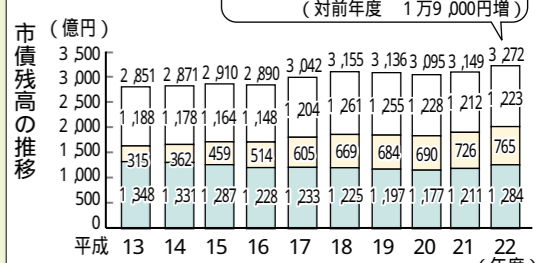


#### 市債を有効に活用

将来にわたって返済しなければならない借入金である市債残高は、将来の世に過重な負担を残さないよう計画的な発行に努めています。国直轄事業負担金や臨時財政対策債の増額などにより、22年度末に3,272億円となる見込みです。

また、22年度における市債の返済のための公債費は、公債管理特別会計で経理し、一般会計分209億円、特別会計分111億円の合わせて320億円(借換分9億円を含む)となる見込みで、歳出予算に占める割合は減少傾向にあります。

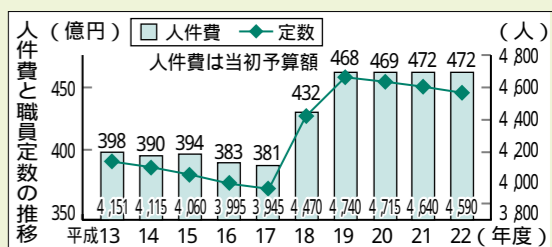
市民1人あたりの市債残高 約46万円 (対前年度 1万9,000円増)



一般会計建設債残高 一般会計その他債残高 特別会計債残高

#### 職員定数は50人削減

人件費については、共済費や退職手当の増などがあつたものの、給料や手当などの抑制を図り、対前年度比0.1%の減となりました。また、職員定数については50人の削減を図っています。



#### 3 身近な暮らしの中から持続可能な社会づくりを始める

##### 地球温暖化対策

地球温暖化対策に取り組む市民・事業者・団体への支援 1億1,931万円

低公害自動車の普及促進に向けた取り組み（市営自動車駐車場における低公害車への優遇措置の拡充、電気自動車の購入への奨励制度の創設） 1,028万円

自転車の利用促進（市営自転車駐車場の利便性と防犯機能の向上、レンタサイクルの拡充） 6,140万円

##### ごみの減量化・資源化の取り組み

家庭ごみの減量化・資源化の推進（新たな資源分別回収事業の推進、ごみ減量化・資源化の普及啓発など） 16億7,652万円

事業系ごみの搬入の検査体制の強化など 4,333万円

##### 自然環境の保全・再生

計画的な森林整備や津久井産木材の利活用に向けた「(仮称)森林ビジョン」の策定 871万円

森林の水源かん養機能の向上に向けた間伐など 1億87万円

津久井地域の公共下水道（汚水）の整備、高度処理型浄化槽の整備など 21億6,162万円

「ホテル舞う水辺環境の保全等の促進に関する条例」に基づく、市民による取り組みの支援など 151万円

### 『変える (Change)』『創る (Create)』『挑戦する (Challenge)』 "3つのC"を推進します

##### 持続的な都市経営の推進（都市経営ビジョン・アクションプランの推進、事業仕分けや外郭団体の見直しの実施）

582万円

簡素で効率的な行政組織づくり（職員数の適正管理、政令指定都市にふさわしい人材の育成） 4,131万円

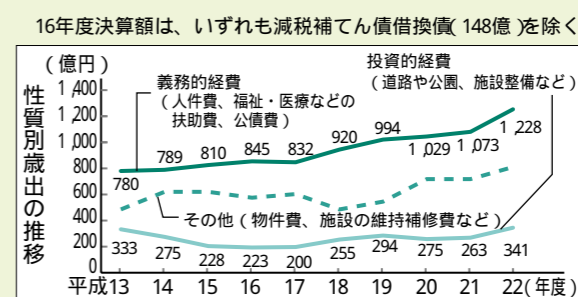
相模原の魅力を生かして効果的に発信するシティセールスの推進 908万円

窓口等の市民サービスの向上（第2・第4土曜日に行っている開庁窓口サービスの各区域での実施、町田市の所定窓口における証明書等発行サービス） 777万円

#### 福祉・医療などの義務的経費の増大

市の予算の使い道で任意に削減することのできない義務的経費のうち、生活保護のほか、児童・高齢者・障害者の福祉や医療の給付などに使われる扶助費（主に民生費）については、引き続き増加していますが、市債の返済金である公債費や職員の人件費などは抑制に努めています。

また、道路や公園、施設整備などの投資的経費は、政令指定都市移行に伴い、増加に転じています。

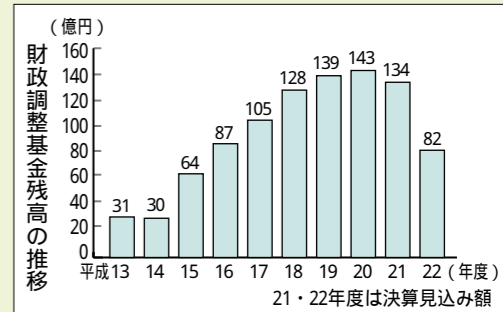
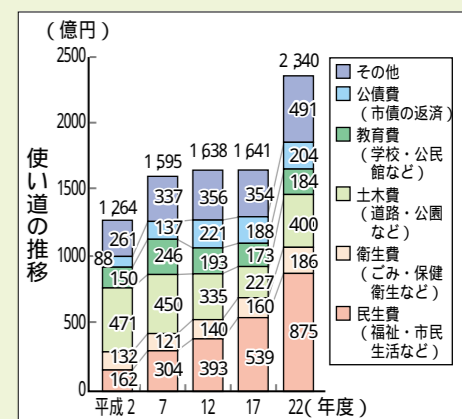


#### 将来に備えた貯蓄

市の貯金である財政調整基金の残高は、22年度末現在で82億円(対前年度52億円減)となる見込みです。

これは、経済情勢の悪化に対応するために基金を活用することによるものです。

なお、減債基金に市場公募地方債の備選財源として積み立てている残高は、22年度末で10億円となる見込みです。



#### 政令指定都市移行にかかる予算

一般会計予算額2,340億円のうち、政令指定都市移行による増額は、歳入・歳出それぞれ163億円、その内訳は、表のとおりです。

昨年6月に開催した市民説明会の「政令指定都市に係る移行後20年間の財政収支見直し」(21年7月5日広報さがみはら号外に掲載)と当初予算を比べると、歳入では、景気低迷の影響により県税交付金等が減額となる一方、財政調整基金からの繰り入れに替えて、新たな制度活用などにより市債を増額しています。

歳出では、保健福祉分野の扶助費の伸びにより移譲事務経費が増額となる一方で、国直轄事業負担金など道路関連の経費は、事業の進捗状況等を踏まえ減額となり、予算総額では、財政収支見直しをやや下回る規模となりました。

歳入	予算額	歳出	予算額
県税交付金等	39億円	移譲事務経費(保健福祉の主な経費)	26億円
宝くじ販売収益金	12億円	物件費	14億円
使用料、分担金、負担金など	6億円	国県道関係経費	53億円
国・県支出金	23億円	国直轄事業負担金	65億円
市債	83億円	移行準備経費	2億円
計	163億円	津久井赤十字病院建設費借入金償還金補助	3億円
		計	163億円

国県道関係と保健福祉の主な経費以外の移譲事務経費を含む



# 飼い主の義務です 必ず犬の登録と狂犬病予防注射を

お問い合わせ  
生活衛生課  
☎042 - 769 - 8347

生後91日以上の犬は登録が必要です。また、狂犬病予防注射を年1回受けてください。

定期集合注射の日程は表のとおりです。  
費用 新規登録と注射 = 6,500円、注射のみ = 3,500円  
希望者は直接会場へ（登録済みの犬の飼い主は、市から郵送されたはがきを持参してください）  
犬の体調が悪いときは、予防注射を受けられない場合があります。

### 会場でのお願い

犬を押さえられる人が付き添ってください。  
フンを処理する用具を持参し、フンは持ち帰ってください。

### 定期集合注射日程表

日にち	午前10時～10時45分	午後0時30分～1時15分	午後2時15分～3時
4月13日(火)	古山児童遊園(下溝)	横山ふれあい広場	清新4丁目公園
14日(水)	小山ふれあい広場	橋本神明大神宮	御嶽神社(下九沢)
15日(木)	くぼういん公園(当麻)	上溝まちづくりセンター	田尻第2公園(上溝)
16日(金)	田名まちづくりセンター第2駐車場	古清水自治会館(大島)	相原ふれあい広場
18日(日)	北部粗大ごみ受入施設(午前9時30分～11時)		
19日(月)	麻溝台自治会館	県高相合同庁舎(午後1時30分～3時)	
20日(火)	淵野辺本町公園	富士見公園	市立図書館(鹿沼台)
21日(水)	西大沼中央公園	谷口第2子供広場	大野台ふれあい広場
22日(木)	星が丘児童遊園	新磯野公園	上磯部子どもの広場
23日(金)	深堀公園(上鶴間)	相模台公園	相南ふれあい広場
24日(土)	相模原麻溝公園第3駐車場(午前9時30分～11時)	古淵南公園	陽光台ふれあい広場
25日(日)	淵野辺公園(午前9時30分～11時)	県高相合同庁舎(午後1時30分～3時)	
26日(月)	上矢部子ども会館	北部粗大ごみ受入施設(午後1時30分～3時)	
		相模川自然の村公園第2駐車場	相模川ふれあい科学館駐車場

### 会場に行けないとき

6月30日までに動物病院で注射を受け、注射済証明書を持って生活衛生課か同課津久井班、緑・南保健センター、城山・相模湖・藤野保健福祉課へ  
犬が死亡したとき、飼い主や住所が変わったときも届け出が必要です。

城山・津久井・相模湖・藤野地区の日程は、3月15日号の各地域自治区広報紙か、市ホームページの「暮らしの情報」  
健康・衛生・医療 生活衛生・ペット ペットと衛生 をご覧ください。



## 犬猫の不妊・去勢手術費用の一部助成

助成額 犬 = メス4,000円、オス3,000円 猫 = メス4,000円、オス2,800円  
対象 生後3か月以上の犬(登録済みで狂犬病予防注射を受けていること)や猫を飼っている市内在住の人(営利目的を除く)  
申し込み 手術前に、生活衛生課か指定動物病院にある申込書を、同課(☎042-769-8347)か同課津久井班(☎042-780-1413)へ  
補助金交付決定前の手術は助成できません。  
補助予定金額に達した時点で締め切ります。

## はり・きゅう・マッサージ施術料助成などの経過措置を延長

平成18年度から実施された税制改正(老年者控除の廃止など)に伴い、高齢者向け福祉サービスを受けられなくなるなどの影響がないように行っている経過措置を、平成23年5月末(家事援助サービスは6月末)まで延長します。  
経過措置実施期間中は、税制改正前の内容で市民税を算定し、サービス給付の可否や利用者負担額を決めます。

### 経過措置の対象となるサービス

- はり・きゅう・マッサージ施術料助成
- 徘徊高齢者等検索 家事援助 緊急一時入所
- ねたきり高齢者等移送利用料助成 家族介護慰労金の支給
- 電話の貸与 紙おむつ等の支給

### 障害福祉サービス・障害児施設支援を利用している市民税非課税世帯の人へ

## 利用者負担月額が変わります

4月から障害福祉サービスと障害児施設支援の利用者負担月額が、市民税非課税世帯の場合、無料になりました。  
食費などの実費負担や療養介護医療費・障害児施設医療費の負担上限月額は、これまでと変わりません。  
施設やグループホーム、ケアホームに入所・入居する人も対象になります。

### お問い合わせ

障害福祉サービスについて 障害福祉課 ☎042-769-8355  
障害児施設支援について 児童相談所 ☎042-730-3500

## 家族介護慰労金の支給

支給額 市民税非課税世帯 = 10万円/年、その他世帯 = 6万円/年  
基準日、申請受付期間など

基準日	申請受付期間	支給月
4月1日	4月30日まで	8月

対象 市内在住の要介護4・5に認定された65歳以上の高齢者を1年以上介護保険サービスを利用しないで自宅で介護してきた人  
支給決定された基準日から1年間は申請できません。

## 4月2日～8日は 発達障害啓発週間 世界自閉症啓発デー講演会

自閉症などの発達障害について理解を深めます。  
日にち 4月5日(月) 会場 南市民ホール  
定員 400人(先着順) 希望者は直接会場へ

### コンサート

内容 エレキバンドとパーカッションの演奏  
時間 午前10時30分～正午

### 講演会

テーマ いま、発達障害が増えているのか  
講師 湯汲英史さん(発達協会王子クリニック心理・言語担当)  
時間 午後1時30分～3時30分

4月から発達障害の相談は、陽光園療育相談室(☎042-756-8410)で行います

お問い合わせ 障害福祉課 ☎042-769-8355

### 申し込み・お問い合わせ

介護予防推進課緑班	☎042-775-8812	城山保健福祉課	☎042-783-8120
介護予防推進課中央班	☎042-769-8349	津久井保健福祉課	☎042-780-1408
介護予防推進課南班	☎042-701-7704	相模湖保健福祉課	☎042-684-3215
お近くの地域包括支援センター		藤野保健福祉課	☎042-687-2159

# スポーツで毎日を楽しく健康的に

## ● 総合体育館のスポーツ教室

教室名	日時	対象	定員 (抽選)
インナーストレッチ 全7回	5月10日～6月28日の毎週月曜日 (6月7日を除く) 午前10時～11時30分	20歳以上の人	40人
バウンドテニス 全8回	5月13日～7月1日の毎週木曜日 午前9時30分～11時30分	15歳以上の人 (中学生を除く)	50人
ヨーガ体操 全8回	5月14日～7月2日の毎週金曜日 午後1時30分～3時30分		40人
弓道 全8回	5月14日～7月2日の毎週金曜日 午後7時～9時		30人

費用 1人1回300円(65歳以上150円)  
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢が学年、性別、電話番号、教室名を書いて、  
4月15日(必着)までに同体育館(〒252-0328 南区麻溝台2284-1)へ  
お問い合わせ 総合体育館 ☎042-748-1781

## ● 北総合体育館スポーツ教室

教室名	日時	対象	定員 (抽選)
健康美容ダンス 全8回	5月7日～6月25日の毎週金曜日 午前10時～11時30分	20歳以上の人	40人
卓球 全8回	5月13日～7月1日の毎週木曜日 午前9時30分～11時30分	15歳以上の人 (中学生を除く)	60人
健康ストレッチ 全7回	5月19日～6月30日の毎週水曜日 午後1時30分～3時	20歳以上の人	40人

費用 1人1回200円(65歳以上100円)  
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢が学年、性別、電話番号、教室名を書いて、  
4月15日(必着)までに同体育館(〒252-0134 緑区下九沢2368-1)へ  
お問い合わせ 北総合体育館 ☎042-763-7711

## ● さがみはらグリーンプールの催し

### 水中運動教室〈全4回〉

水の中で歩いたり、体を軽快に動かします。

日にち	時間	定員 (申込順)
4月6日(火)～9日(金)	午後8時～9時	各30人
4月8日～29日の毎週木曜日	午後3時～4時	

対象 18歳以上の人 費用 各2,000円  
申し込み 直接か電話で同プールへ

### スタートターン教室〈全8回〉

4泳法の競技的な練習を行います。  
日にち 4月14日～5月7日の毎週水・金曜日  
時間 午後7時30分～8時30分  
対象 クロール・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライを25m泳げる  
15歳以上の人=30人(申込順)  
費用 2,000円  
申し込み 直接か電話で同プールへ

さがみはらグリーンプール ☎042-758-3151

## スポーツ大会出場奨励金

全国大会等のアマチュアスポーツ大会に出場する個人・団体に、出場奨励金を贈呈します(年度内1人1回が限度)。  
大会の14日前までに申し込みが必要です。申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ スポーツ課 ☎042-769-9245

## 祝 政令指定都市相模原誕生

### 市民朝市

市民朝市で買い物をする、出店者から割引などのサービスがあります。



サービス内容は当日発表します。

日にち	会場
4月11日(日)	市農業協同組合本店 向かい側駐車場
18日(日)	市南区合同庁舎駐車場

時間 午前7時～8時

お問い合わせ  
市民朝市運営協議会(農政課内)  
☎042-769-8239

### さがみはら自慢

開店20周年の伊勢丹相模原店と共催し、お店大賞受賞店などが、相模原の名産品を販売します。地元の酒蔵による政令指定都市移行記念酒も販売します。



日にち 4月14日(水)～19日(月)  
時間 午前10時～午後7時  
(19日は6時まで)  
会場 伊勢丹相模原店本館2階  
ギャラリースクエア

お問い合わせ  
商業観光課 ☎042-769-9255

## 市立博物館の催し

### 星空観望会(5月)

プラネタリウムで星空解説後、40cm大型望遠鏡で恒星や惑星などを観察します。

日にち 5月7日～28日の毎週金曜日

時間 午後7時～8時30分



定員 各60人(抽選) 中学生以下は保護者同伴  
申し込み 往復はがきかEメール(1組1枚5人まで)に、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、参加希望日(第2希望まで)、「星空観望会」と書いて、4月15日(必着)までに同館(Eメール star@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

### 地質学講座

### 丹沢衝突 -石老山と陣馬山周辺の地質-〈全4回〉

石老山礫岩と小仏層群にスポットを当てながら、丹沢山地の成り立ちを解説します。

日にち	時間
5月9日・16日	午後2時～4時
6月6日・13日	6月6日は午後1時30分～3時30分

会場 市立博物館、石老山・陣馬山周辺

対象 15歳以上の人(中学生は除く)

定員 20人(抽選)

申し込み 往復はがき(1組1枚5人まで)に全員の氏名(代表者に)・年齢、代表者の住所・電話番号、「地質学講座」と書いて、4月15日(必着)までに同館へ



市立博物館 〒252-0221 中央区高根3-1-15

☎042-750-8030

開館時間 午前9時30分～午後5時

4月の休館日 月曜日、30日(金)



## 図書館活用講座 郷土を知る～さがみはら今昔～

相模大野周辺の軍都遺跡についての講演会や、郷土資料を紹介します。

日時 4月22日(木)午後1時30分～3時30分

会場 相模大野図書館 定員 50人(申込順)

申し込み 同館にある申込用紙か電話で同館(☎042-749-2244)へ

## 作ろう 自分だけの宝物 はじめてのビーズアクセサリー講座

花をモチーフに、ストラップやネックレスを作ります。

日時 4月24日(土)午前10時～正午

会場 さがみはらグリーンプール会議室

対象 市内在住の小学生以上の人 小学校3年生以下は保護者同伴

定員 20人(先着順) 費用 1,000円

申し込み 直接か電話で同プール(☎042-758-3151)へ

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに...



ちょっとおしえてコール相模原

☎042-770-7777

FAX 042-770-7766

午前8時～午後9時 年中無休  
おかけ間違いにご注意ください。

# 情報あらかると

市役所 ☎042-754-1111(代)

## お知らせ

平成22年度版

「ごみと資源の日程・出し方」を配布

自治会を通じて各家庭に配布します。資源循環推進課、津久井クリーンセンター、各まちづくりセンター・出張所などでも配布しています。

**問**資源循環推進課

相模川ピレージ若あゆ  
ふじの体験の森やませみ  
7月分の利用申し込み

**対**18歳以下で構成され、20歳以上の引率者がいるおおむね20人以上の青少年団体

宿泊利用日(日帰り利用可)	7月3日(土)~4日(日) 10日(土)~11日(日) 17日(土)~19日(祝) 21日(水)~23日(金) 24日(土)~25日(日) 26日(月)~28日(水) 29日(木)~30日(金) 31日(土)~
	8月1日(日) 印は、2泊3日、1泊2日のどちらも利用可 印は、相模川ピレージ若あゆのみ 印は、ふじの体験の森やませみのみ
申込期間	宿泊利用(抽選) 4月10日まで 宿泊利用空き室(申込順) 4月21日から 日帰り利用 4月1日から

**申**申込期間に直接、各所へ

利用者登録カードを持っている人は、市ホームページやSネットからも申し込みできます。

8月の利用申し込みについては本紙5月1日号でお知らせします。

**問**相模川ピレージ若あゆ(☎042-760-5445)、ふじの体験の森やませみ(☎042-686-6025)

## 施設のお休み

市民健康文化センター

**日**4月12日(月)

**問**同所(☎042-747-3776)

さがみはら北の丘センター

**日**4月13日(火)

**問**同所(☎042-773-5570)

## 国民年金保険料 学生納付特例の申請を

所得が少なく保険料の納付が困難な学生は、申請により納付が猶予されます。申請が遅れると、障害基礎年金等の受給資格が得られない場合もありますので、早めに申請してください。

**申**直接、年金手帳、学生証(平成22年度有効のもの、写し可)が在学証明書、印鑑(本人が申請する場合は不要)を持って、国民年金課(☎042-769-8228)、各区役所区民課・まちづくりセンター・出張所へ

## 公共下水道に接続を! 利用できる区域が拡大

次の区域では、くみ取り便所を3年以内に水洗便所に改造し、浄化槽式便所は速やかに浄化槽を廃止して、直接、公共下水道に流してください。接続工事は、市指定の下水道工事店(市ホームページに掲載)で行ってください。

工事費に対する低金利融資のあっせん制度もあります。

**対象区域** 緑区大島・橋本7丁目・久保沢2丁目・川尻・城山2・3丁目・谷ヶ原1・2丁目・日連、中央区田名・上溝・松が丘2丁目、南区鶴野森1丁目・麻溝台2・3・5・6丁目・大野台4・7丁目・北里2丁目・下溝・新戸・当麻・御園4丁目・双葉1丁目・若松1丁目の各一部

**問**緑土木事務所(☎042-775-8817)・城山土木班(☎042-783-8151)・藤野土木班(☎042-687-5504)、下水道管理課、南土木事務所(☎042-749-2215)

## 70歳以上の人へ、はり・きゅう・マッサージ施術料を助成

助成券は1枚2,000円。交付は申請月から1か月1枚。指定の施術所で1回につき1枚使用できます。

**対**市内在住で70歳以上の人(70~79歳の人には所得制限あり)

**申**直接、介護予防推進課緑・中央・南班、各保健福祉課・地域包括支援センター・まちづくりセンター・出張所へ

**問**介護予防推進課

## 原爆被爆者に対する、はり・きゅう・マッサージ療養費の助成制度内容を変更

4月からマッサージ券の交付は廃止し、月額5,000円を限度に補助する制度になりました。

**申**直接、介護予防推進課緑・中央・南班、津久井保健福祉課へ

**問**疾病対策課

## 小規模修繕業者名簿登載の申請

同名簿は小規模修繕(土木、建築、電気、管などの簡易な修繕)の発注のときに、見積もり依頼の参考にします。

**資格** 1年以上その業務を営み、国・地方税を完納していることなど  
**申**市ホームページの「産業・ビジネス」**競争入札参加資格認定申請等**にある申請書を契約課(☎042-769-8217)へ

## 「広報さがみはら」 「さがみはら市議会だより」 録音版・点字版のご利用を

視覚に障害のある人などを対象に送付

**申**電話かEメールで広聴広報課(☎042-769-8200 **E**koho@city.sagamihara.kanagawa.jp)か政策調査課(☎042-769-9803 **E**seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

## マンション管理・無料相談会

**日**4月11日(日)午後1時~5時

**会**市民会館

**対**市内のマンション管理組合理事と居住者=10組(申込順)

**申**電話で県マンション管理士会相模原支部(☎046-256-2683)へ

## キンカ堂の商品券を還付

同社が破産したため、使用できなかった同社発行の商品券は、6月8日までに手続きをすると、還付を受けることができます。

ポイント、スタンプ、お買い物金券、お買い物引換券、レシートの割引券は対象外

**問**関東財務局東京財務事務所理財第4課(☎03-5842-7015)、関東財務局金融監督第5課(☎048-600-1152)

## 小学校新1年生に 防犯ブザーを貸与

市立小学校や市内の県立特別支援学校(小学部)に入学する児童には、学校を通して貸与します。

市内在住で、国立、私立や市外の小学校へ入学する児童で貸与を希望する場合は、直接、4月5日~30日に、学務課、緑・南区役所区民課、各まちづくりセンター(城山・津久井・相模湖・藤野地区は各総合事務所生涯学習課教育班)・出張所へ

**問**学務課

## リサイクルスクエア 4月の催し

リサイクル家具の展示・提供

**会**橋本台・新磯野リサイクルスクエア

**対**市内在住の中学生以上の人(1人1点限り)

**申**直接、4月20日までに各会場へ  
抽選発表は4月21日(水)午後1時  
おもちゃの病院

**日**4月4日(日)午前10時~正午  
受け付けは11時30分まで

**会**橋本台リサイクルスクエア

**費**無料(1人2点まで。部品代は有料)

**問**資源循環推進課

## 宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

6月まで平日に空きあり

**申**随時受け付け

7月分の抽選申し込み Sネットか商業観光課、各まちづくりセンター・出張所・公民館にある申込書を4月10日までに各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは4月21日から電話で(☎0120-988-547)(☎0267-55-6776)へ

7月の休館日 12日(月)・13日(火)

月~木曜日は特別料金で宿泊でき、地域の特産品をプレゼント

## 募 集

中央保健センターの非常勤保健師

乳幼児・成人への保健指導業務  
勤務 月~金曜日(祝日を除く)で勤務日時は応相談  
賃金 時給1,760円

## 読者のひろば

費用の記載がない場合は無料です。

1日句会体験講座 4月3日(土)午後1時~5時、大

野北公民館 **問**電話で土生(☎042-757-4616)へ

日本風景写真協会神奈川支部作品展彩時記 4月6日(火)まで、午前10時~午後6時(1日は午後1時から、6日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー **問**永瀬(☎042-748-5343)

心をつなぐ絵手紙展 4月10日(土)・11日(日)午前10時~午後5時、けやき会館 **問**絵手紙りんの会(☎042-748-2758)

剣道スポーツ教室 風船割りなどをしながら剣道を体験 4月17日(土)午前10時~正午、大沼小学校体育館。対象は5歳以上の人 **問**田中(☎042-745-0030)

木管アンサンブルクレッシェンド定期演奏会 4月17日(土)午後2時~4時、グリーンホール相模大野多目的ホール **問**高木(☎090-3132-1538)

ボーイスカウト相模原第7団活動体験 ロープ結びなど 4月17日(土) 荒天時18日(日) 午前9時40分~午後0時30分、横山公園。対象は6歳~小学生 **問**田所(☎042-772-0830)

イヌと触れ合う五つの輪 犬との触れ合いや、補助犬についての話 4月~6月の毎月第4日曜日午後2時~3時30分、麻布大学百十周年記念会館。定員各20人(申込順) **問**電話で同大学介在動物学研究室(☎042-754-7111)へ

ふれあいポート教室 毎週土曜日午前9時~正午、宮ヶ瀬湖カヌー場。費用500円(中学・高校生300円)、初回無料 **問**電話で宮ヶ瀬湖ボートクラブ(☎046-288-2151)へ

**仲 問** 会費などは個別にお問い合わせください。  
ソフトバレーボール 毎週土曜日午後8時、中央小学校体育館。見学可 **問**奥山(☎042-704-2633)

クラシックバレエ 毎週月曜日、3歳~小学生=午

後4時、中学生以上の初心者=午後7時、橋本公民館ほか。体験あり **問**大野(☎042-779-4539)

合気道 毎週日曜日、4歳~小学生=午後1時30分、中学生以上=午後2時30分、市体育館(市役所前) **問**深江(☎042-777-0226)

ラウンドダンス 毎週水曜日午前10時、上鶴間公民館ほか。初心者歓迎 **問**高梨(☎042-742-6603)

マンドリン 月3・4回金曜日午後1時、東林公民館ほか。初心者歓迎、見学可 **問**橋戸(☎042-746-3754)

## 応募は発行日の3週間前まで

掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 庶務042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。

催しは過去6か月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

凡例 日時 日にち 時間 会場 講師 対象 費用(記載のない場合は無料) 定員(指定のないものは選考) 申し込み(期限で指定のないものは、必着) お問い合わせ 電話 ファクス Eメール ホームページ

保健師の資格がある人 = 若干名
申電話で同センター (☎042 - 769 - 8233) へ

埋蔵文化財調査員

勤務 5月か10月～平成23年3月(更新あり)で月～金曜日の午前9時～午後5時
報酬 月額20万5,400円

普通自動車運転免許があり、次のいずれかに該当する人 = 2人
大学の考古学専門課程を修了し、学芸員の資格があるか3年以上の発掘経験がある
5年以上の発掘経験と主任調査員の経験がある
履歴書と実務経験を書いた用紙、作文(「これまでに経験した発掘調査」をテーマに600～800字)を直接か郵送で4月7日までに文化財保護課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8371)へ

自衛官

Table with 2 columns: 種目, 対象. Rows include 技能予備自衛官補, 一般予備自衛官補, 一般曹候補生, 一般・技術幹部候補生, 歯科・薬剤幹部候補生.

受付期間、試験日時など詳しくは、お問い合わせください。
自衛隊相模原地域事務所(☎042-755-0694)

麻溝地域包括支援センターの職員

勤務 午前9時～午後5時
介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員かそれに準じる資格と普通自動車運転免許があり、パソコン操作のできる人 = 1人
申電話で同センターの西川さん(☎042-777-6858)へ

観光土産品開発支援事業対象者

市のイメージアップにつながる、新商品の開発をめざす事業者へ補助金を交付

支援内容 対象経費の50%(上限50万円)を補助など
支援件数 年間2件程度
資格や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

商品の企画を7月30日までに商業観光課(☎042-769-8236)へ

イベント

田名向原遺跡周辺マップ完成記念文化財探訪

東原古墳、無量光寺、同遺跡などをボランティアガイドが案内
4月17日(土)
集合 午前9時30分に原当麻駅
希望者は動きやすい服装で直接集合場所へ
旧石器ハテナ館(☎042-777-6371)

ソレイユさがみの催し

講演・トーク&トーク「男女共同参画と女性の政治参画」
4月22日(木)
午後6時30分～8時30分
定30人(申込順)
女性のための個別キャリアカウンセリング
4月23日(金)
午前9時 10時30分 午後1時 2時30分
定各1人(申込順)
の保育は各1人
女性のための心とからだの健康相談
4月24日(土)
午後1時30分・2時30分
定各1人(申込順)

直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、ソレイユさがみ(☎042-775-1775 ☎042-775-1776)へ

葉山島「湘南花まつり」

芝桜と菜の花の観賞、菜の花摘み取り(無料)など
4月11日(日) 荒天時は中止
午前10時～午後3時
会緑区葉山島地域(バス停「中平」付近)
希望者は直接会場へ
城山商工会(☎042-782-3338)

視聴覚ライブラリーの催し

月例子ども映画会
「ジャックと豆の木」「ムーミン 消えないおばけ」ほか
4月10日(土)
午後2時～3時30分
「あゝ野麦峠」アンコール上映会
4月25日(日)・27日(火)
午前10時～午後0時40分、午後2時～4時40分

市立図書館(鹿沼台)
各180人(先着順)
幼児は保護者同伴
希望者は直接会場へ

視聴覚ライブラリー(☎042-753-2401)

相模川ふれあい科学館の催し

祝 政令指定都市・相模原誕生 無料開放デー
4月5日(月)まで
3日(土)・4日(日)は模擬店あり
ふれあい科学館の桜まつり
お花見にちなみサクラダイなどを展示
4月11日(日)まで
マンスリー水槽
「チューリップ」にちなみ赤・白・黄色の魚を展示
4月30日(金)まで

午前9時30分～午後4時30分
4月の休館日 12日・19日・26日の月曜日
入館料 大人300円、小・中学生100円、65歳以上の人150円
同館(☎042-762-2110)

市民吹奏楽団グリーンコンサート

喜歌劇「軽騎兵」より序曲(F・スッペ)ほか
5月9日(日)午後2時
市民会館
座席指定の引換券が必要です。入手方法は同団ホームページ(http://www.geocities.jp/cbsgm\_web)をご覧ください。
同団事務局(☎090-2159-4963)

土曜コンサート「ポップス」

4月17日(土)午後5時30分
サン・エールさがみはら

220人(先着順)
希望者は直接会場へ
同所(☎042-775-5665)

講演・講座

旧石器ハテナ館体験教室 勾玉作り

4月18日(日)午後2時～4時
小学生以上の人 = 30人(申込順)
費300円
申電話で同館(☎042-777-6371)へ

七宝焼き体験教室

キキョウのプローチを作ります。
4月20日(火)午後1時～4時
会県立相模原公園
定35人(申込順)
費500円
申電話で同公園管理事務所(☎042-778-1653)へ

「みどりのカーテン」栽培講習会

受講者にはゴーヤ種子とネットをプレゼント
4月21日(水)・25日(日)
午後1時30分～3時30分
会環境情報センター
对在住の人 = 各75人(申込順)
申電話で4月2日から、みどりの協会(☎042-777-2860)へ

凧づくり教室

簡単に作れる凧の作成と凧揚げ
4月18日(日)午後1時～3時
会相模の大凧センター
定20人(申込順)
未就学児は保護者同伴
費800円(材料費)
申直接か電話で同センター(☎046-255-1311)へ

すべての座席でシートベルトやチャイルドシートの着用を
春の全国交通安全運動 4月6日～15日
自転車の交通ルールの遵守、マナーの向上

保健・介護予防事業案内

ウェルネス通信

みんな元気！ さがみはら 笑顔で 楽しく 健康づくり

申し込み・お問い合わせ

- 1 介護予防推進課(総合調整班) ☎042-769-9249
2 介護予防推進課(緑班) ☎042-775-8812
3 介護予防推進課(中央班) ☎042-769-8349
4 介護予防推進課(南班) ☎042-701-7704
5 疾病対策課 ☎042-769-8346
6 健康企画課(総務) ☎042-769-8344
7 健康企画課(成人) ☎042-769-8322
8 健康企画課(母子) ☎042-769-8345
9 緑保健センター ☎042-775-8816
10 中央保健センター(成人) ☎042-769-8295
11 中央保健センター(母子) ☎042-769-8233
12 南保健センター ☎042-701-7708
13 城山保健福祉課 ☎042-783-8120
14 津久井保健福祉課 ☎042-780-1414
15 相模湖保健福祉課 ☎042-684-3216
16 藤野保健福祉課 ☎042-687-5515

主な実施会場

Table with 2 columns: 会場 (会場名) and 所在地 (住所). Includes locations like シティ・プラザはしもと, 南保健福祉センター, 城山保健福祉センター, 津久井保健センター, 相模湖総合事務所, 藤野総合事務所.

子どもとお父さん、お母さんのための教室

母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

Table with 5 columns: 教室名, 日にち, 会場, 内容・時間・対象など, 申込. Includes classes like 赤ちゃんセミナー, はじめよう! 元気Kidsのおうちごはん, ママの心のケアルーム, ハローマザークラス.

Table with 4 columns: 教室名, 日にち, 会場, 内容・時間・対象. Includes ふれあい親子サロン.

もっと健康になるための教室

Table with 5 columns: 教室名, 日にち, 時間, 会場, 内容・対象など, 申込. Includes ダンベル体操, 骨密度測定, 運動プログラム作成コース.

高齢者のための事業案内

Table with 5 columns: 事業名, 日にち, 時間, 会場, 内容・定員, 申込. Includes 高齢者認知症相談.

相談

Table with 6 columns: 相談名(相談員), 日にち, 時間, 会場, 内容・定員など, 申込. Includes 健康相談, 栄養相談, ひきこもり相談, エイズ等の検査・相談, 精神保健相談.

愛の献血

Table with 4 columns: 日にち, 時間, 会場, 対象・所要時間. Includes献血 information for 4月3日 and 4月4日.

健康診査・検診・検査

がん検診(胃・子宮・乳・肺・大腸)・お口の健康診査・肝炎ウイルス検診を、市内協力医療機関や公共施設などで実施しています。
費用や日程など詳しくは、本紙5月1日号でお知らせします。
14歳以上で、肝炎ウイルス感染の心配がある人は、肝炎ウイルス検査を無料で実施しています。

申し込み・お問い合わせ 電話でコールセンター(☎042-770-7777)へ

麻しん・風しん予防接種のお知らせ

無料で麻しん(はしか)・風しん予防接種を1回受けられます。対象者には、予診票など必要書類を4月中旬に送付します。

Table with 2 columns: 対象(原則、保護者同伴), 接種期間. Includes details for 2期, 3期, 4期.

会場 協力医療機関

必要書類が届かない場合や、必要書類が届く前に接種を希望する人は、電話でコールセンターへ

1期対象の1歳児には、1歳になる月の前月末に予診票などを郵送します。

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

ウェルネス通信（保健・介護予防事業案内）は、4月15日号から「広報さがみはら」別冊として発行します。

急病などで困ったときは  
(電話番号をよく確かめて)

医科	相模原救急医療情報センター ☎042 - 756 - 9000 平日 午後5時～翌朝9時 土曜日 午後1時～翌朝9時 日曜日・祝日・年末年始 午前9時～翌朝9時 診療可能な医療機関を案内。医療相談・歯科案内は行いません。
歯科	休日急患歯科診療所 ☎042 - 756 - 1501 日曜日・祝日・年末年始の昼間 午前8時45分～11時30分、午後1時15分～4時30分
接骨	休日当番柔道整復施療所案内 ☎0120 - 194199 日曜日・祝日・年末年始の昼間 午前9時～午後5時

発熱相談センターを廃止

発熱相談センターは、3月末で廃止しました。新型インフルエンザに関する相談は、疾病対策課へ。最新情報は市ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 疾病対策課 ☎042 - 769 - 8346

肝炎インターフェロン治療等  
医療費助成制度が拡充されます

変更点

月々の自己負担限度額が、現在の1万円・3万円・5万円の区分から、1万円・2万円へ引き下げられます。  
B型肝炎に対する核酸アナログ製剤治療が、助成の対象に追加されます。  
インターフェロン治療は、一定の条件を満たすと、2回目の助成制度利用ができるようになります。

申請窓口 疾病対策課、緑・南保健センター  
お問い合わせ 疾病対策課 ☎042 - 769 - 8346

骨髄バンク休日ドナー登録会

問診、採血など簡単な手続きがあります。  
日にち 4月4日(日)  
時間 午前10時30分～正午  
午後1時30分～4時  
会場 桜まつり会場 ウェルネスさがみはら前)

ドナー登録できる人

骨髄提供の内容を十分に理解している  
18～54歳で健康である  
体重が男性45kg以上、女性40kg以上  
お問い合わせ 医事薬事課 ☎042 - 769 - 8343

今日から始めよう・禁煙講座  
(全2回)

日にち 4月21日(水)・28日(水)  
時間 午後6時30分～8時30分  
会場 サン・エールさがみはら  
定員 20人(抽選)  
申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、「禁煙講座」と書いて、4月15日(必着)までにサン・エールさがみはら(〒252 - 0131 緑区西橋本5 - 4 - 20 ☎042 - 775 - 5665)へ

元気高齢者向け 筋力向上トレーニング教室 (全12回)

日にち	時間	会場	電話番号
5月12日～7月28日の 毎週水曜日	午前10時15分～11時45分	コナミスポーツクラブ橋本 (緑区西橋本5 - 1 - 1)	042 - 772 - 0541 (午前10時～午後6時) 木曜日を除く
	午後1時～2時30分	コナミスポーツクラブ相模大野 (南区南台3 - 1 - 27)	042 - 748 - 6611 (午前10時～午後6時) 金曜日を除く

対象 市内在住の65歳以上で運動に支障がない人 = 各10人(抽選)

費用 各6,000円

申し込み 電話で4月15日までに各施設へ

この事業は民間スポーツジムが開催し、市が支援しています。

こころの電話相談

心の病の治療・社会復帰・生活上の問題など、精神保健に関する相談ができます。

精神保健福祉センター

☎042 - 769 - 9819

相談日時 月～金曜日 午後5時～10時

アルコール家族教室

症状の理解や対応について学びます。  
日にち 4月28日、5月26日、6月23日の水曜日  
時間 午後2時～4時  
会場 ウェルネスさがみはら  
対象 アルコール依存症の人とその家族など = 各10組(申込順)  
申し込み 電話で精神保健福祉センター(☎042 - 769 - 9818)へ

測って気づく健康相談

健康相談と、体脂肪率、内臓脂肪レベル、血管老化度などの測定  
日時 5月7日(金) 午前9時30分～11時30分  
会場 ウェルネスさがみはら  
希望者は直接会場へ  
お問い合わせ  
中央保健センター ☎042 - 769 - 8295

高齢者よい歯のコンクール

日にち 6月13日(日)  
会場 ウェルネスさがみはら  
対象 市内在住の70歳以上で平成22年4月1日現在、20本以上歯がある人  
希望者は市歯科医師会会員診療所に連絡し、4月5日～5月7日に審査を受けてください。  
お問い合わせ 市歯科医師会 ☎042 - 756 - 1501

くすりの相談

日時 4月15日(木) 午後1時30分～3時  
会場 市薬剤師会会議室  
(ウェルネスさがみはら6階)  
希望者は直接会場へ  
お問い合わせ 市薬剤師会 ☎042 - 756 - 1502

みんなの  
スポ・レク情報

県障害者スポーツ大会

催し名	日にち	会場
卓球・サウンドテニス	6月6日(日)	県立体育センター(藤沢市)

対象 平成22年4月1日現在、13歳以上の障害者(内部障害を除く)  
申し込み 直接か電話、ファクス、Eメールで、5月6日までに障害福祉課(☎042 - 769 - 8355 FAX042 - 759 - 4395 Eメール shougai-fukushi@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

市体育協会からのお知らせ

市民選手権大会

種目	日時	会場	申込期限(必着)
柔道(一般・高校生・中学生・小学生)	5月2日(日) 午前9時	総合体育館	4月16日
ゲートボール	5月11日(火)・12日(水) 午前9時	相模原麻溝公園スポーツ広場	
陸上競技(一般・高校生・中学生)	5月22日(土)・23日(日) 午前8時	相模原麻溝公園競技場	4月30日
剣道(一般・高校生・中学生)	5月30日(日) 午前9時30分	総合体育館	5月7日
卓球(一般・高校生)	一般 = 5月16日(日) 午前9時、 高校生 = 6月5日(土) 午前9時	北総合体育館	一般 4月28日 高校生 5月20日

対象 市内在住か通勤・在学の人  
申し込み ~ は市体育協会にある申込用紙を、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、種別を書いて、各申込期限までに同協会へ種別など詳しくはお問い合わせください。

初・中級テニス教室 全5回

日にち 5月9日～6月6日の毎週日曜日  
予備日 6月13日(日)・20日(日)

種別	時間	費用
一般	A・C(150分)	各8,500円 (中学・高校生・60歳以上の人は各7,500円)
ジュニア	A・B・D(60分)	各3,000円
キッズ	A・B・C・D(60分)	

A = 午前10時40分、B = 午後0時10分  
C = 午後1時50分、D = 午後3時20分

会場 淵野辺公園テニスコート  
対象 中学生以上の人 = 各120人(抽選)  
小学校5・6年生 = 各45人(抽選)  
小学校1～4年生 = 各120人(抽選)  
申し込み 市テニス協会ホームページか、往復はがき(1枚に1人)に、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、希望時間、テニス歴を書いて4月15日(必着)までに、市体育協会へ

民謡新譜講習会

日時 4月17日(土) 午後3時～4時30分  
会場 市民会館第1会議室  
費用 500円  
希望者は直接会場へ

スポーツチャンバラ講習会

日時	会場
4月2日(金) 午後7時～8時30分	総合体育館
4月3日(土) 午前10時～11時45分	北総合体育館

希望者は直接会場へ

市体育協会 ☎042 - 751 - 5552  
〒252 - 0236 中央区富士見6 - 6 - 23 けやき会館内  
HP http://www.jade.dti.ne.jp/ taikyō/

祝 政令指定都市・相模原誕生

4月3日(土)・4日(日)

# 市民桜まつり

催しの会場や時間など詳しくは、当日配布するパンフレット(市ホームページの「イベント・講座募集」からダウンロード可)をご覧ください。

## 交通規制・駐車場案内

### 交通規制

3日(土)午後1時～5時30分  
4日(日)午前10時～午後5時30分

会場周辺には駐車場がありません。電車、バス、無料巡回バスを利用してください。2日間とも、バスの迂回運行が実施されます。

### 臨時駐車場開放時間

**3日(土)**  
午前8時～午後7時30分  
相模総合補給廠は  
午前11時～午後6時30分

**4日(日)**  
午前8時～午後7時30分  
淵野辺公園隣・横山小学校は午前7時30分から  
相模総合補給廠は午後6時30分まで  
相模原総合補給廠への入場は、両日とも午後4時30分まで

- 歩行者天国区域
- 車両通行制限区域
- 臨時駐車場
- 臨時駐輪場
- 乗降不可
- バス停留所
- 車両通行止
- 指定方向外進入禁止
- 車両進入禁止



### 市役所さくら通り桜並ホワイトアップ

期間 4月6日(火)まで  
区間 国道16号相模原警察署前交差点～税務署入口交差点付近

お問い合わせ  
コールセンター  
☎042-770-7777

### 幻想的な桜のライトアップにも注目 おおさわ桜まつり

日時	内容
4月3日(土) 正午～午後8時	文化芸能の発表や作品展示
4日(日) 午前9時～午後2時	文化芸能の発表や作品展示、働く自動車(白バイ・消防車など)の体験コーナーなど

**桜のライトアップ** 日にち 4月4日(日)まで  
時間 午後6時～8時  
会場 上大島キャンプ場  
交通 橋本駅南口から市コミュニティバスで「相模川自然の村」下車徒歩約5分、「上大島」行きバスで終点下車徒歩約15分

お問い合わせ  
おおさわ桜まつり実行委員会事務局  
(大沢まちづくりセンター内)  
☎042-761-2610

### 相模川芝ざくらまつり

相模川の堤防にピンクのじゅうたんを敷き詰めたように、芝ざくらが花を咲かせます。  
期間 4月4日(日)～18日(日)  
会場 相模川新磯河川敷(新戸～下磯部1.4km)  
河川敷駐車場の利用は、芝ざくら植栽管理協力金として500円が必要です。芝ざくらの苗などを販売します。

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

### とほりのまちから 尾根緑道さくらまつり

町田の桜の名所「尾根緑道」がステージや模擬店でにぎわいます。

日時 4月3日(土)午前10時～午後5時  
4日(日)午前10時～午後3時30分  
会場 尾根緑道(町田市下小山田町)

お問い合わせ 町田さくらまつり実行委員会事務局  
(町田市産業観光課内) ☎042-724-2128

広報事業の財源とするため、広告を掲載しています。広告掲載の申し込みは広聴広報課(☎042-769-8200)へ

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに...



ちょっとおしえてコール相模原

☎042-770-7777  
FAX 042-770-7766

午前8時～午後9時 年中無休  
おかけ間違いにご注意ください。